



# 同級生の ママ達は 僕のモノ

マザコンキモオタ男のモテ期

Miel/KEWS

3





これよこれー  
オスの  
チ○ポよおー!!

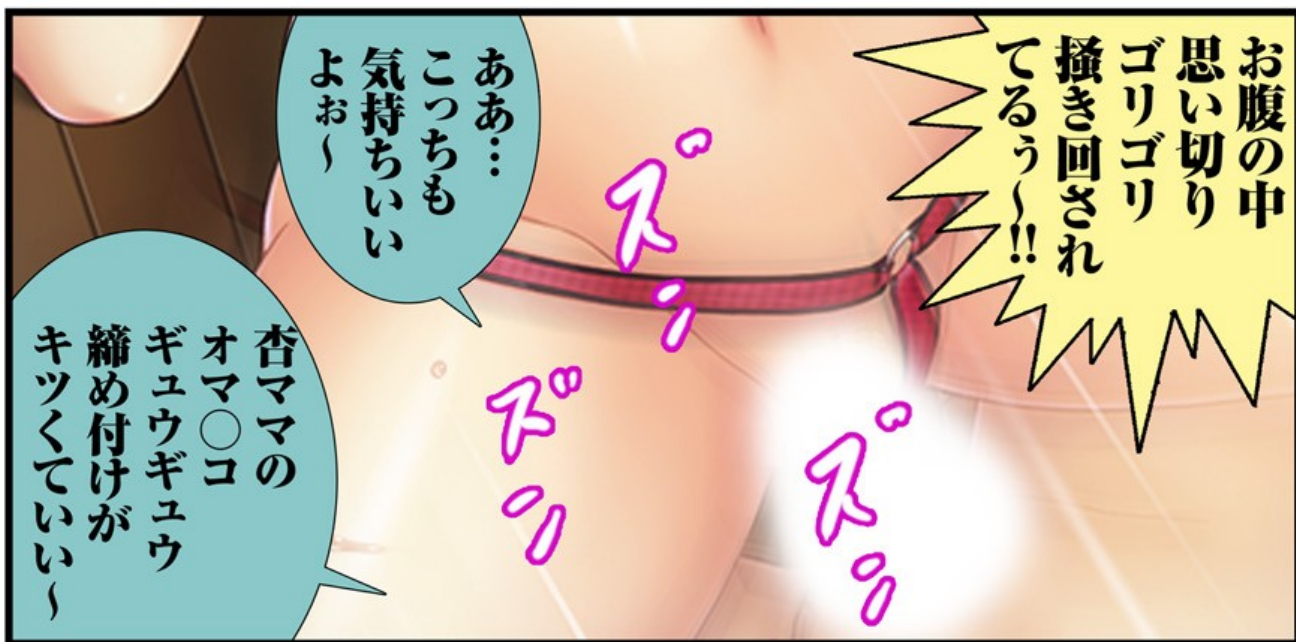
あー!!  
フッ  
フッ  
フッ

太くて硬くて熱くて…  
こんなまこちやんの  
チ○ポしかないわよ

あー!!  
すごいッ  
すごいッ!!

はあ  
はあ

はあ  
はあ



お腹の中  
思い切り  
ゴリゴリ  
掻き回され  
てるうー!!

ああ…  
こつちも  
気持ちいい  
よお

杏ママの  
オマ○コ  
ギユウギユウ  
締め付けが  
キツくていい





オマ○コの  
一番感じる所を  
突かれてるう  
電流が走るうー

いいわ  
突いてッ  
突いてえ

あぐあッ



はひいー

イクうー  
イクうーッ  
ガクガク  
するうーッ  
息ができないー

ボ…ボクも  
出そうです…

イグうー!!

だ…出して  
いいですか?

わん  
わん  
わん  
わん



いいわ  
来てッ!

まこちゃんの  
特濃ザーメン  
杏のオマ○コに  
いっぱい  
ぶちまけてえ

はひっ

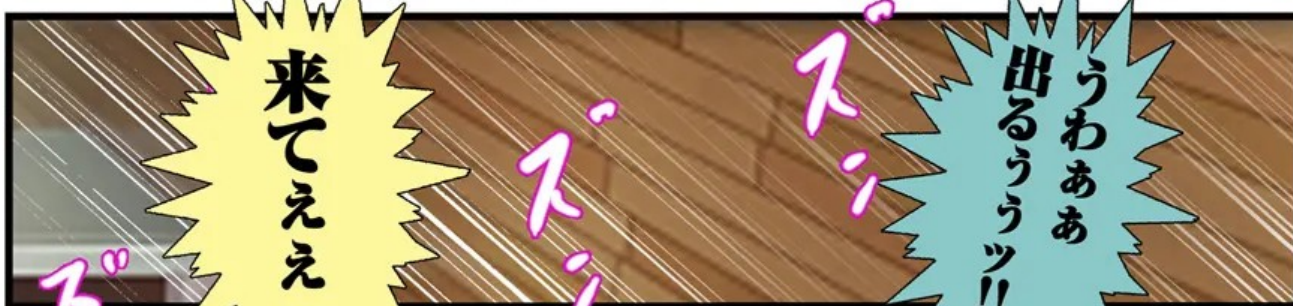
ス

ス

ド

ド

ド



うわああ  
出るうッ!!

来てええ

ス

ス

ド



あ〜…  
出たあ〜!!

ス

ド

ド

ド

ス



あー  
来てるうー

オマ○コの  
奥の奥まで  
いっぱい届いてるー  
幸せえー

こんなにたつぷり  
注いでくれたら  
女として  
こんなに幸せな  
ことないって感じー

ゴミゴミ  
ゴミゴミ



次は  
私の番よ！

はーはー

当然続けて  
できるわよね？

ちゃほん

半勃ちだったら  
許さないん  
だからあ!!

あゝ  
ジリジリ  
入ってきてる

この大きさを  
硬さツ熱さツ  
最高よおゝ!!

あ…  
んんん…

あ…  
届いたあ…

オマ○コの  
奥の壁に  
まーくんの  
オチ○ポが  
届いてるう

あーっ  
あーっ

はあ  
はあ

あーっ  
すごいっ!!

はあ  
はあ

はあ  
はあ

はあ  
はあ

ズ  
ニ

こんなに子宮口  
ゴンゴン突けるの  
まーくんの  
オチ○ポだけよっ!!

ズ  
ニ

あーっ  
いい  
いい

ズ  
ニ

まーくんの  
オチ○ポで  
オマ○コの中が  
思いきり  
広げられてる





はい：  
彩香ママ!!

そうよお  
突いてえ〜  
もつと突いてえ

もつともつと  
もつとお  
オチ○ポ  
ちようだあ  
〜い!!

こうですか?  
こうですかあ!?

その凶暴な  
オチ○ポで  
オマ○コ  
突いてえ〜!!

おち

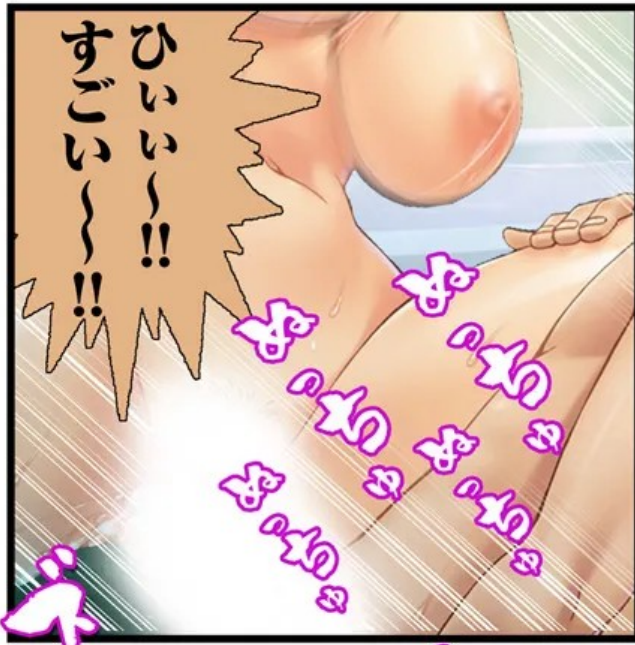
おち

おち

おち

おち

おち



開いた子宮口  
ガンガン  
突かれてるう!!

ぐわ ぐわ

こんなこと  
できるの  
まーくんの  
オチ○ポだけ  
だよお!!

凄すぎ  
るう〜!!

はひい〜!!  
ひい〜!!





感じる〜  
感じるう〜  
こんなの  
初めてえ!!

イクツ  
イクツ  
イクツ  
…

子宮口  
小突かれて  
私イク〜ツ!!

ははは  
ははは

びび  
びび



出します!!  
出しますよお!?



ボクも  
もう  
ダメです…



まーくん  
来てえ!!

まーくんの  
元気のいいオス汁を  
オマ○コにたっぷり  
注いでえ!!



うおッ  
出る...!!

イイクツ!!



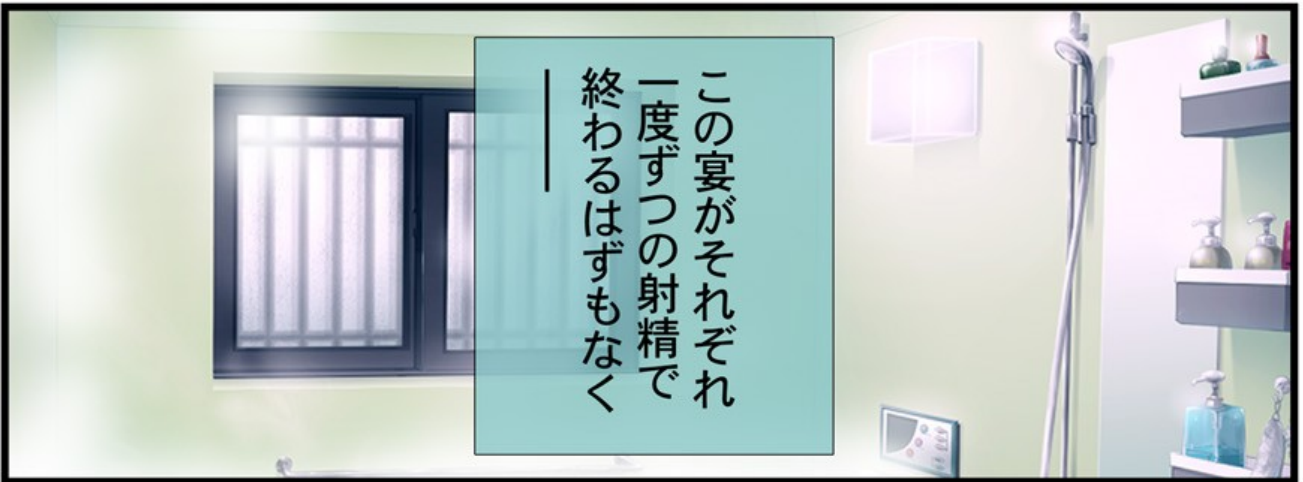
あ〜  
いっぱい入って  
きてるう〜...

勢いのあるオス汁が  
オマ○コの隅々まで  
行き渡ってるう  
〜...

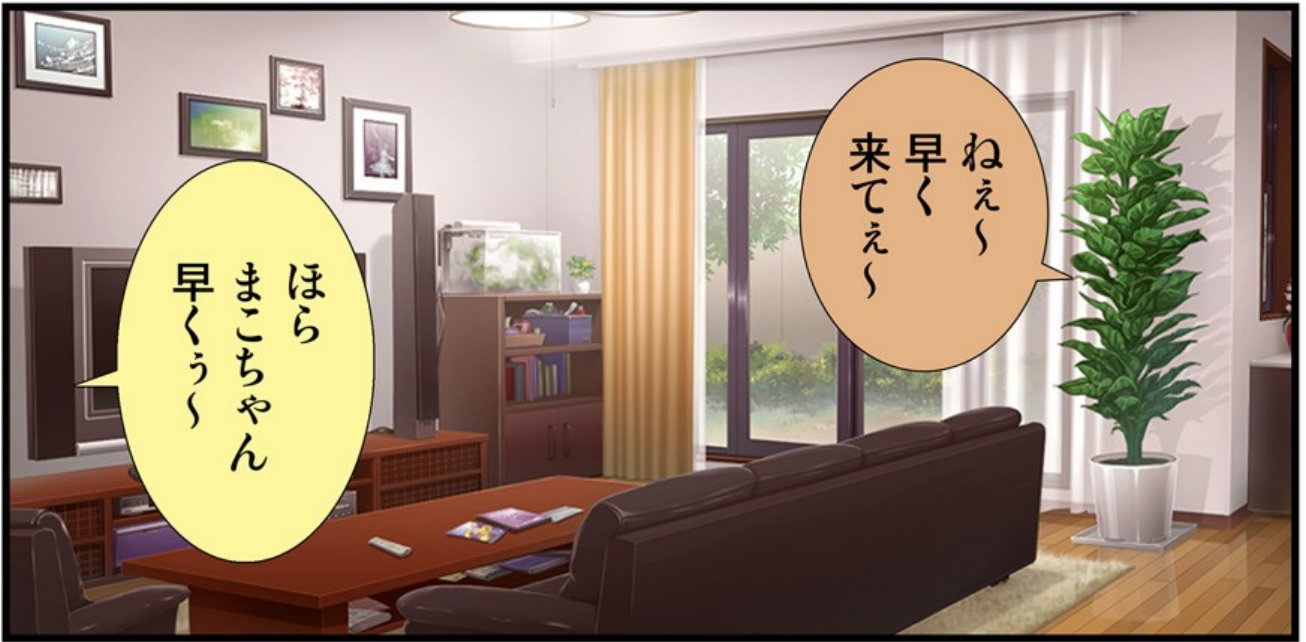


二度目なのに  
こんなにいっぱい...

オマ○コから  
溢れでるくらい  
いっぱい出せる  
なんてえ〜...



この宴がそれぞれ  
一度ずつの射精で  
終わるはずもなく



ほら  
まこちゃん  
早くう〜

ねえ〜  
早く  
来てえ〜

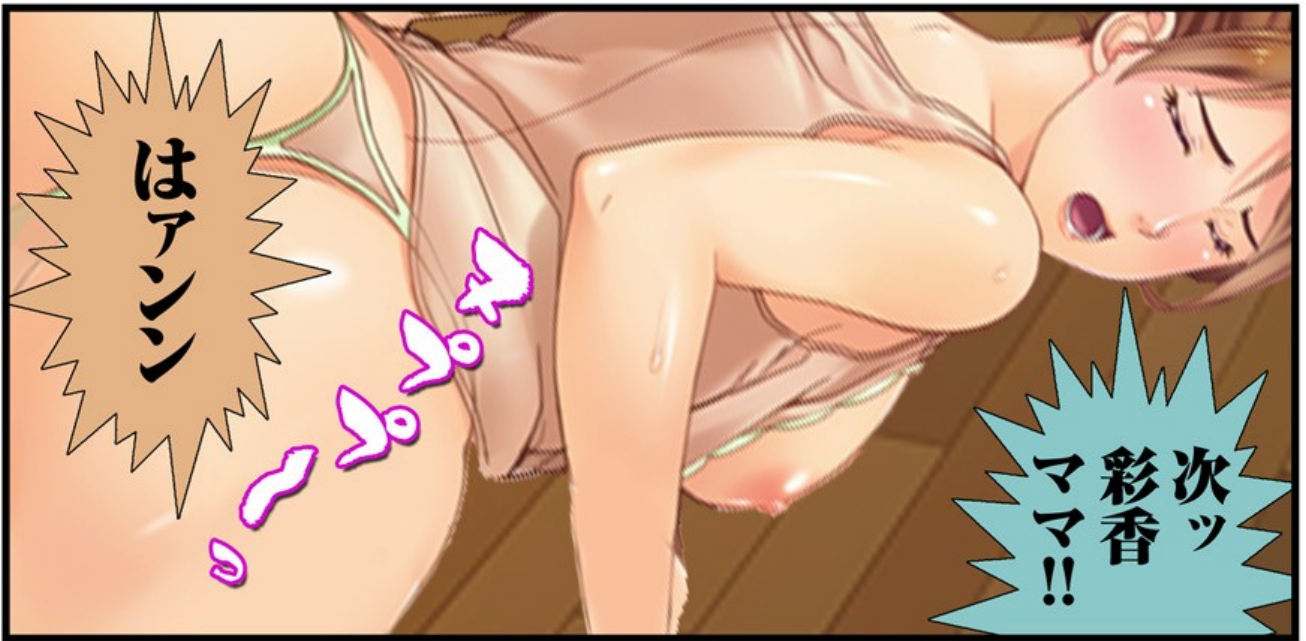


たくましい  
チ○ポお〜

何でまだ  
こんなに硬くて  
大いのお  
〜?!?

うおおおおっ



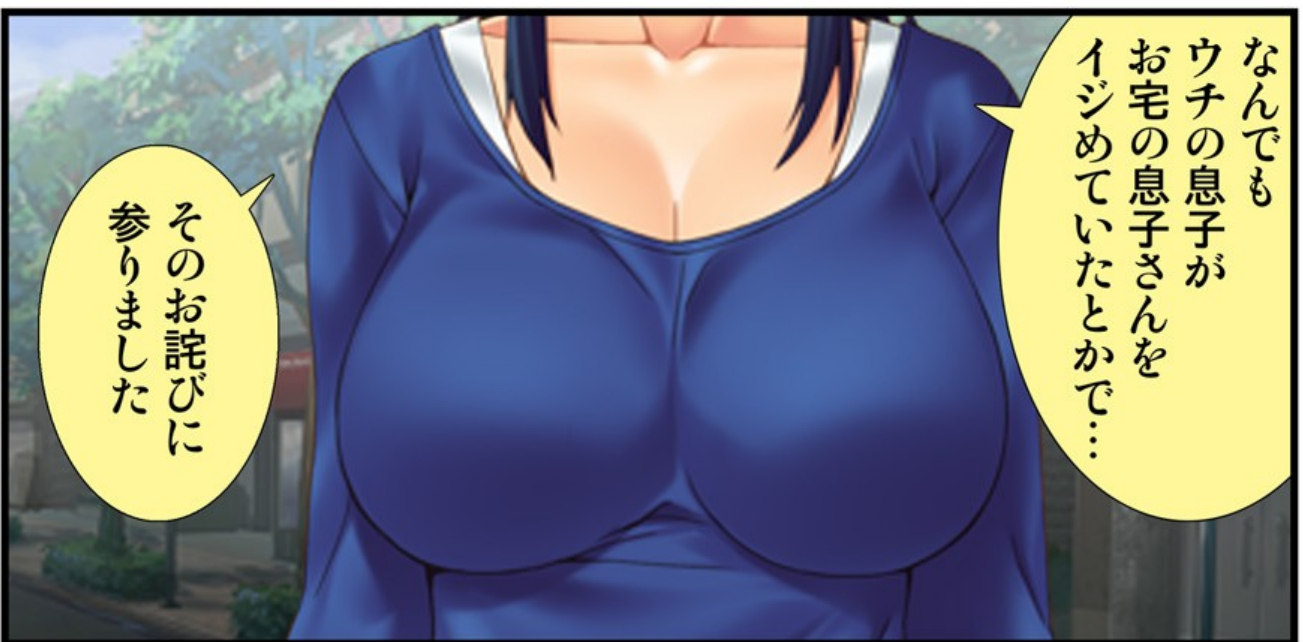


あ…また  
出るう…

二人の顔に  
たっぷり  
かけてえ〜!!

三人の宴は  
いつ果てるでもなく  
体力の続く限り  
ずっと続いた

気がつけば部屋中  
汗と愛液の臭いで  
充満していた—





ママ!!

音羽…?  
ボクをイジめてた  
グループの一員だった  
あの音羽の…



あなたが  
澤井…真ちゃん?



ガキヤン

ど…  
どうぞー!



こんにちは…

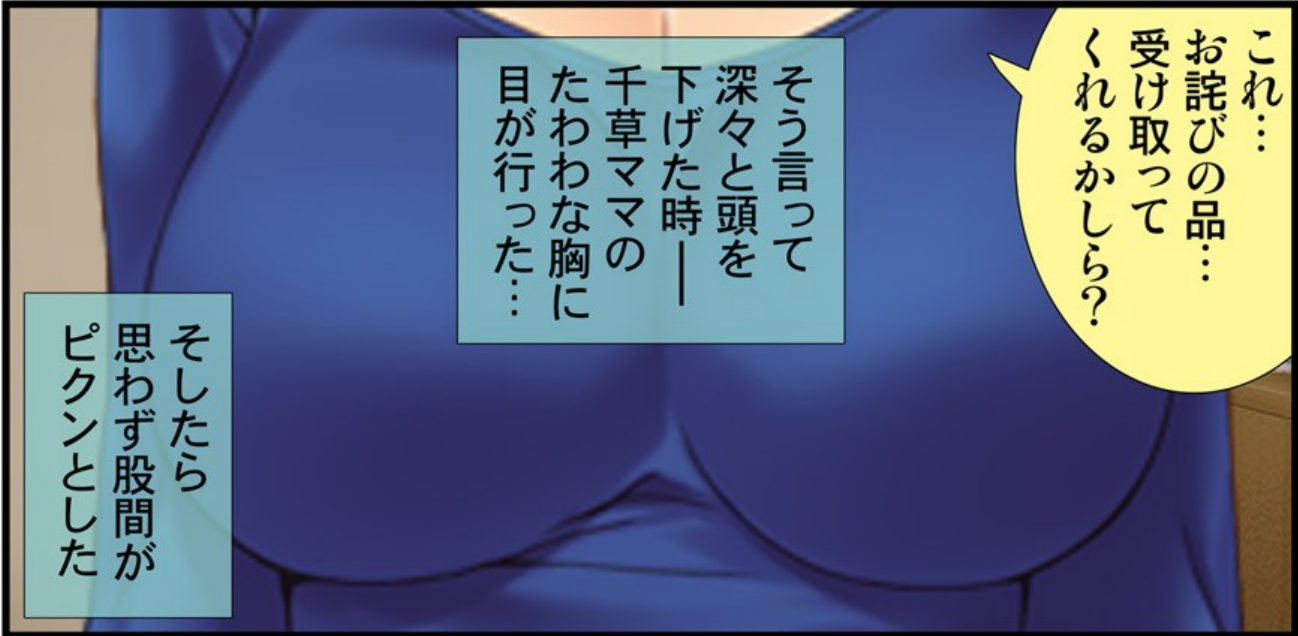
カッ



ちようど  
よかった…  
改めてお詫び  
しますね？

ウチのおーちゃんが  
バカなこととして  
本当に  
ごめんなさい

二度とあんなマネは  
しないように  
キツくしかったので  
許して下さいね？



これ…  
お詫びの品…  
受け取って  
くれるかしら？

そう言つて  
深々と頭を  
下げた時—  
千草ママの  
たわわな胸に  
目が行つた…

そしたら  
思わず股間が  
ピクンとした

その時  
ふと思った――

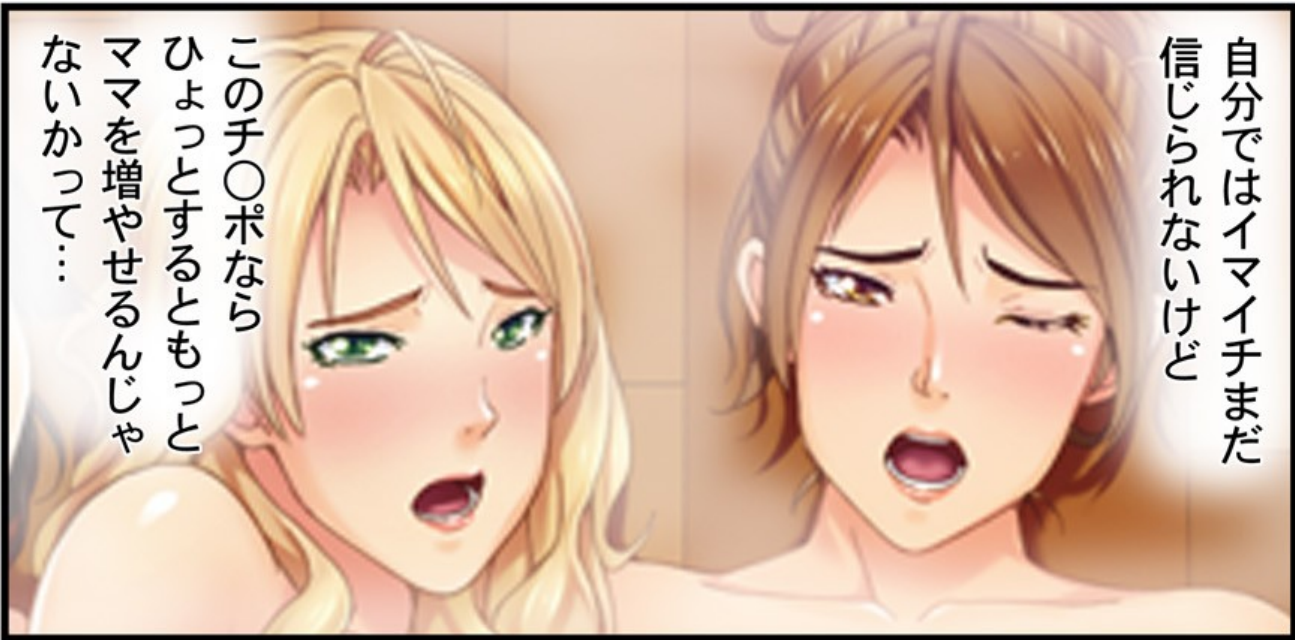
そうだ…  
今がチャンスなんじゃ  
ないかって…

この間  
二人のママと  
別れた後

二人でいた時は  
にぎやかで  
良かったけど  
一人になったら  
急に寂しくなって…


もう一人で  
いることに  
耐えられないかも  
しれない…

二人のママが居ても  
全然足りない…  
もっとママが欲しいって…



自分ではイマイチまだ  
信じられないけど

このチ○ポなら  
ひよっとするともっと  
ママを増やせるんじゃない  
かって…



そして今後  
チャンスがあれば  
ママを増やす  
努力をしてみようって  
決めたんだ

そして今が  
その時なんじゃ  
ないかと…



やってやる!!

目の前の  
音羽千草を  
ボクのママに  
変えてやるんだ!!

そう決めたボクは  
何とか理由をつけて  
部屋へ上がってもらった

さて…  
どうしよう…？

ちょっと  
おっとりして  
優しそうな  
人だけど…

今…お茶  
入れますね…

おかまいなく…

…よおし  
少しベタだけど  
こいつを  
ズボンの股間に  
こぼして…

果たして  
うまくママに  
できるだろうか…

こんなことは初めてで  
ドキドキしていた…



真ちゃんは  
偉いわねえ  
ちやんとお茶を  
入れられるなんて…

…ママがいないから  
家事はボクの  
仕事なんです…



いいえっ！  
それも昔の事  
だから…



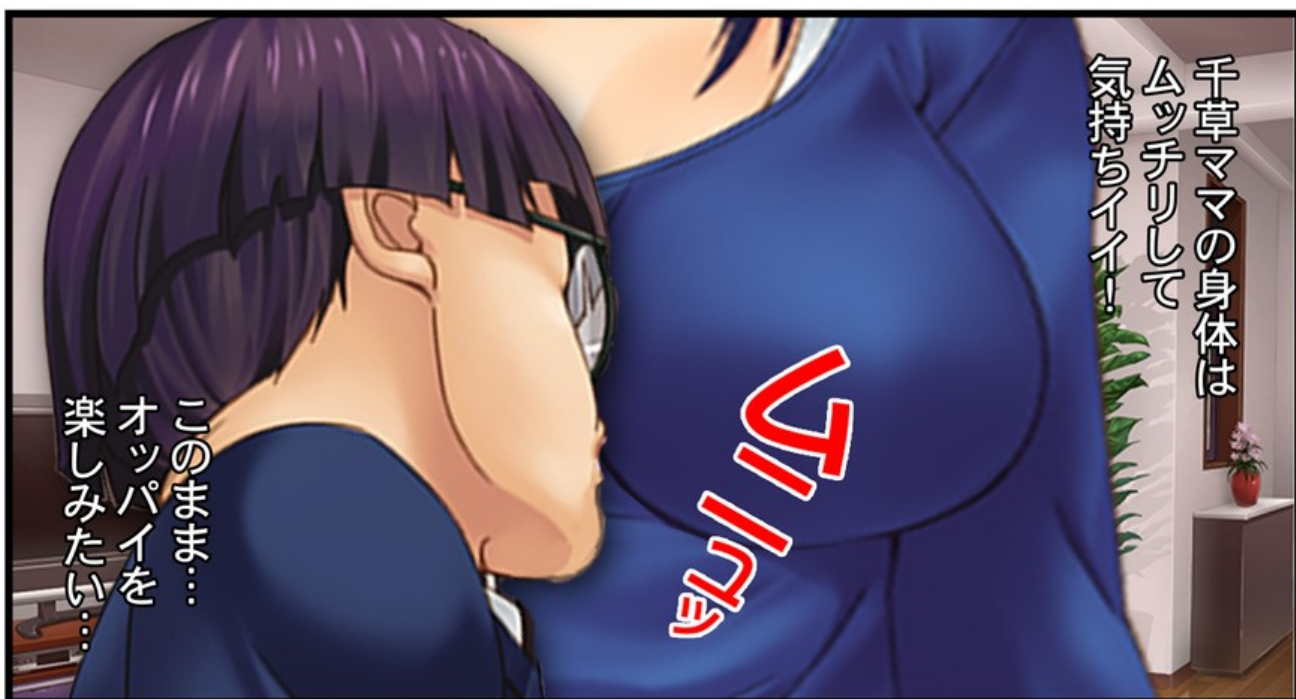
まあ！それは…  
ごめんなさい！  
思い出させ  
ちゃった？

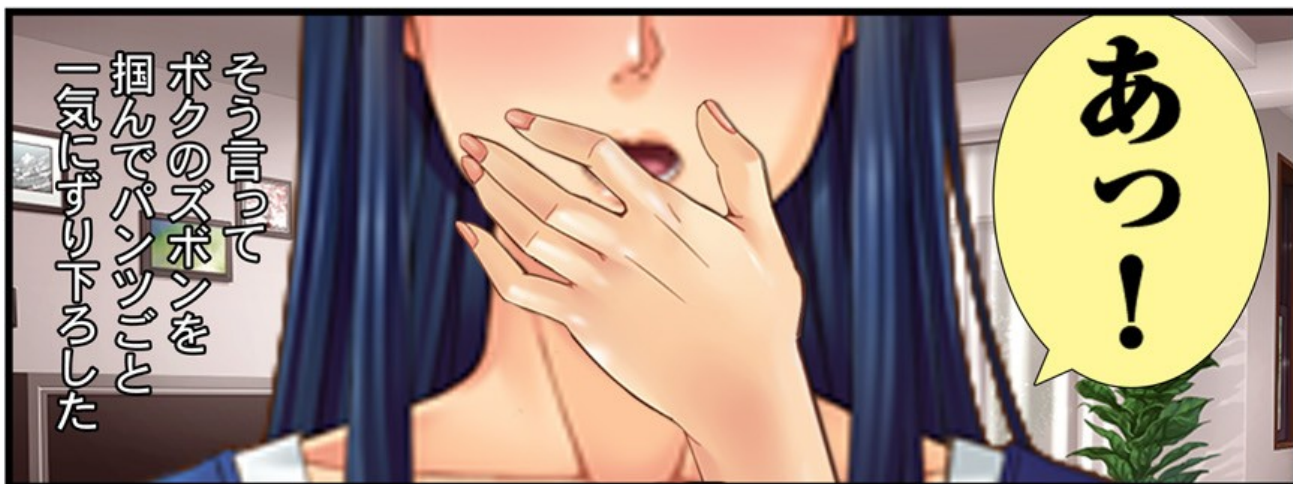


しかも今は…  
2人のママがいて  
満たされている…

いや…2人じゃ  
満たされないから  
音羽千草にもママに  
なってもらうんだよ…

\*心の目で透視中





あつ！

そう言っ  
て  
ポクのズボン  
を  
掴んでパンツ  
ごと  
一気にずり下  
ろした



お…大きい  
真ちゃんの  
オチ○ポ…

わぎと股間に  
お湯をこぼして  
チ○ポを  
見せつけようと  
思っていた矢先  
本当のハプニングが  
起きてしまった！

思いもよらない  
千草ママの早業に  
ポクは反射的に  
チ○ポを手で  
隠そうとしたが…

形はまだ  
可愛い…  
オチ○ポ  
なのに

千草ママに  
チ○ポをガン見されます  
大きくなってしまった…



熱でこんな  
に腫れちゃっ  
たのねっ？

火傷でチ○ポが腫れたと思  
い  
千草はチ○ポに  
息を吹きかけた



困ったわ…  
ドンドン大き  
くなって来た…

混乱する  
千草とは逆に  
ボクは冷静に  
次の手を考えた…

腫れてないですよ…  
さつき抱きつかれたら  
こんな風になっちゃって



じゃあ…  
コレって…

…勃起  
なのね



あんな大きなオツパイ…  
触った事ないからっ！  
気付いたらこんなになっ…

私の…  
オツパイを  
触って…  
大きくなっ  
ちやっただの？

ボクの子○ポ…  
何か変かなあ？  
ずっと直らないの？

ボク…  
この事でまた  
イジメられる  
のかなあ？



心配しないで  
私が治して  
あげる…

千草はボクの子○ポに  
うっとりしている



ボクは無邪気な子供を演じ  
千草の膝の上に乗る  
オツパイを弄んだ…  
**チ○ポ**

真ちゃん…  
オチ○ポ  
治るから…



それなら…  
この大きなオツパイ  
…もっと触っていい？  
ボク…もっとママに  
甘えたいよお！

**グキッ**  
**グキッ**



パンツ  
脱ぐね

ボクは悪意のない  
子供ですから…



痛い!

このままだと  
チ○ポが…

分かったわ  
ゴメンね!

ママの  
パンツに  
擦れて  
痛いよお!



これで…  
いいかなあ

上に座り込んだ  
千草は少しだけ  
恥ずかしそうな  
素振りを見せたが…

チ○ポに触れる  
オマ○コは  
ヌレヌレだった…

ああ  
んっ!

この格好っ…  
やっぱりっ…  
当たっちゃうっ  
…んっ!



プリンとした乳房  
そしてその先端にある  
やや大きめの乳首を  
口に含んで思い切り吸う…

あふ  
あふ  
あつ!



赤ちゃん  
みたいね…

これが  
ママの  
乳首っ…

ふは  
んっ…





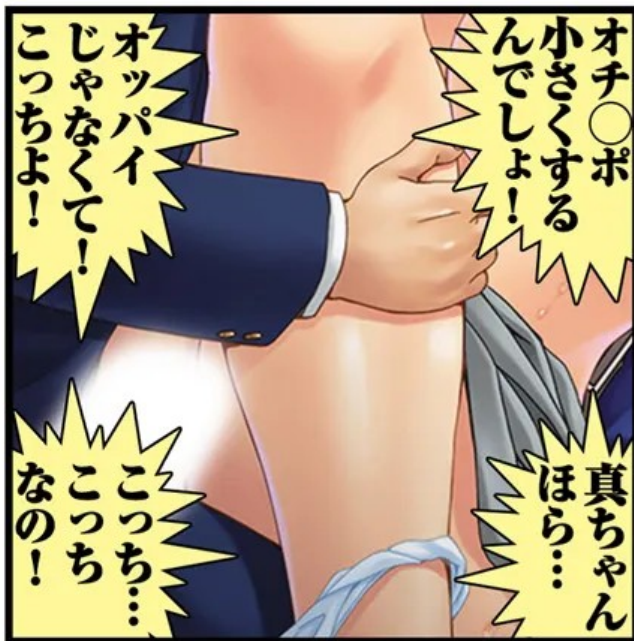
舌と唇を総動員して  
ピクンと勃起した  
乳首に攻撃開始だ!

はんっ!  
はんっ!

ママっ!  
ママあ!

ママの  
乳首:  
オイチイ

千草の乳首は  
思ったよりも  
敏感だ:  
甘咬みで  
トドメだ!



オチ○ポ  
小さくする  
んでしょ!

オッパイ  
じゃなくて!  
こっちよ!

真ちゃん  
ほら...

こっち...  
こっち...  
なの!



真ちゃん  
コレって...

あうっ!

赤ちゃんの  
吸い方じゃ  
ないわ!

歯は立て  
ないでえ



千草は腰を動かし  
オマ○コをボクの  
チ○ポに押しつけて  
もどかしそうにしてる

早く!  
こっちな  
の!

ママの中に  
挿れて  
イイの??

のイイ!

で...でも  
ボクっ...

ぬっぬっぬっぬっ

チンチン





オチ○ポ  
気持ち良い  
よおつ!

ゴッ  
ゴッ



ママっ!  
早くっ!  
動いて...  
ふは—



千草の乳首は  
敏感過ぎる...  
もしかして...

つあひ!

腰っ!  
動かす  
のっ...

動かさ  
ないとっ  
ダメっ...  
よねっ



ママ  
ママ  
ねっ!

オチ○ポ  
まだっ...  
なのにい

は—あああ  
ああ...  
ママっ

んひ—っ  
イつちやう  
つのおつ!



いつちや  
うのおお  
おおつ！

千草は  
ただ…チ○ポを  
挿れただけで  
イッた…

は—  
あああ  
いつてるっ  
…のお！

オチ○ポ  
待って！

こんなのお  
初めてっ…

ママっ！  
ダメだよっ  
待てないっ！

待てと言われても  
食べ頃オマ○コに  
チ○ポを出し入れ  
しないわけには  
いかない！

があ  
っ！

チ○ポを  
小さくしたい  
んだよお！



ビビ  
ビビ  
いつたばかりの  
千草のオマ○コは  
愛液で満たされ  
とても熱く…  
収縮を繰り返し  
ポクのチ○ポを  
咀嚼そじぐしている



っひい  
っひい

千草  
ママっ!

ボクのママに  
なつてもらう  
ためにはっ…

もつともつと  
気持ち良く  
ならないとっ!



真ちゃん  
オチ○ポ…

ダメって  
言ってるの  
にっ!

動くのダメ  
動くのダメ  
なのおっ…

はあ  
あ!



なるっ!  
なるっ!  
なるっ!  
真ちゃんの  
ママにい!

ホント  
だね?  
ママ!

なるからああ!  
も…もう!  
勘弁してえ!



出すよっ!  
出すから  
ねっ!

出して  
良いよね?  
ねえ?ママ!



覚えちゃうっ  
真ちゃんのお  
気持ち良い  
セックスうっ!

身体が  
覚えちゃう  
のおっ!



ママにっ！  
精子ーっ  
中出し  
してえっ！

欲しがってる  
のおおっ！

ママっ！孕んで  
ボクのチ○ポ  
ミルクでっ！

グッ  
グッ



真ちゃん  
イカせて  
えっ！

真  
ちゃんの  
精子！

ママ  
にっ！  
ビュッ  
ビュウ  
してえっ





真ちゃん  
やだあ…

このオチ○ポ  
まだ…治療が  
必要ね！

オチ○ポ好きの  
第三のママ…  
音羽千草

でも…ボクには  
もっとママが  
必要だ！

